



少し早く起き
歩いてみては

下京区・田中 正一

(公務員・37)

少し早起きして街を歩いてみよう。今、京の街は鮮やかに錦を織りなしている。全国から多くの人々がわざわざ観光に訪れるが、こんな素晴らしい景色を見過ごすのはもったいない。社寺の拝観を

しなくても、公園やちょっとした通りでさまざまに木々が色づき、街がかなり明るくなっている。そして、山がまだらに美しくなっている。

それなのに、うつむいて急いで通学や出勤していると、周囲の景色に気づかなかつたりする。「あーもったいない」。ゆっ

今、木々は「これでもか」って言いたげに色づいている。自分にも言い聞かせたい。忙しく毎日を通して、せかせか、いらいらしている気持ちに對し「自然の恵みをしつかり感じなさい」と。

くりと少し顔をあげて周りを見渡そう。山を見よう。大きく深呼吸しよう。そしておいしい空気を味わおう。朝日を浴びた木々はきらきらと鮮やかに輝いて、心を癒やしてく

少し早起きするだけで心に余裕が出て、一日しつかり頑張れる気持ちになる。なにより、観光客が訪れない静かな時間に景色を独り占めするのは気持ちがいい。こんな身近に自然が優しくわれわれを包んでくれる。山紫水明の素晴らしい街に住

んでいる喜びを感じる。